

ちょっと道德

庭坂小学校
道德便り

No.18

平成28年2月10日(水)

ちょっと紹介, お家の方々からの メッセージ!

道德の授業参観についてのご意見やご感想を紹介いたします。

自分のことは自分で!

○ (主人公の) こうすけが「犬が好きだから」というだけで犬を飼うことはどういうことか話しました。今たくさん保護されている犬がいることや生き物を飼うからには、15年の命とすると15年間という長い間責任があることなどを話しながら、自分の生活を反省し、話は尽きませんでした。



学習のテーマが身近なことで、まったく「こうすけ」と同じ立場だったことも話題にしやすかったです。(小松真由子さん)

○ まさに本人が「犬を飼いたい」と言っています。自分自身のことをできないと他の人や生き物の世話はできないよと言っています。この授業で生き物を飼うことの難しさや責任をもって世話をすることの大切さを学んでもらえたらいいと思います。最近は、少しずつお手伝いなども積極的に行うようになりました。(急式正裕さん)



○ 子供のできることを親子で話し合い、親からできることを出して、子供のやる気をもたせながら、進んでやることを話すよい機会になりました。(押見佳美さん)



○ 家に帰ってから、一人でできていることとできないことを話し合いました。朝起きることは一人でできるけれど、その後着替えるまで時間がかかってしまい、「着替えよう！」と声をかけられています。宿題は自分から取り組んでいます。(授業終末のお話で)「(子供の頃の)先生は朝ご飯のお皿を洗っていたけど、自分は流しに運んで置くだけだった・・・。」と比較していました。(二丹敦子さん)

相手のことを考えて親切に

○ 昨日、美沙希が早速身近な人に助けて頂いたので話題に出し、困っている人がいたら美沙希が手を差し伸べてあげるんだよと伝えることができました。改めて私も考えてみましたが、教えなくてはいけない私より、子供の美沙希の方が素直な気持ちで困っている人を助けてあげているなと思いました。大人な私の方がいろいろ家でも美沙希に優しくしてもらったり、手伝ってもら



っているのに、美沙希が困って泣いていても、素直に手を差し伸べることができない時もあるなと思い、反省しました。(阿部美由紀さん)

正しい行動をする勇気

○ 自分をごまかしても、友達のごまかしを見逃しても何だか心はずっともやもやする。怒られたって、友達とちょっと気まずくたって、正しいことをしてスッキリする方がずっといい。子供たちが「正しいことをしてよかった」と思える対応を大人がすること、正しいことをする見本を見せることを大切にしたいと思いました。

(尾形真知子さん)

